

# 1 平成30年度6月補正予算（肉付け予算）の概要

## ◎ 6月補正予算編成の基本的な考え方

平成30年度当初予算は、扶助費などの義務的経費や施設管理費などの一般管理費といった経常的経費を中心とした、いわゆる「骨格予算」として編成したため、今回、総合計画戦略プロジェクトに該当する事業や新規事業、投資的経費などの政策的経費を中心に、いわゆる「肉付け予算」として予算編成を行いました。

予算編成に当たっては、以下の3つの基本方針

- (1) 『第五次宮崎市総合計画前期基本計画の積極的な推進』
- (2) 『宮崎市地方創生総合戦略及び新市基本計画の着実な実施』
- (3) 『徹底した行財政改革の取組と健全財政の確立』

を踏まえつつ、公約に掲げました各種施策の実現に向け、可能なものから予算化を図ったところです。

また、本市の財政運営の指針となります「宮崎市中期財政計画」を踏まえ、行政経費の節減・合理化を進めるとともに、緊急性や有効性を勘案し、不要不急の事業を見直すことにより事業の選択と集中を図ることで、元金ベースでのプライマリーバランス（基礎的財政収支）の黒字化の堅持に努めました。

これにより、「肉付け予算」として、一般会計で、16億600万円、特別会計、企業会計を含めた全会計で、16億6,200万円を追加した結果、「肉付け後」の平成30年度一般会計の予算規模は、

1,592億4,600万円、対前年度比0.6%の増となりました。

また、特別会計、企業会計を含めた全会計では、

3,032億9,400万円、対前年度比4.1%の減となりました。

### 【肉付け後の予算規模】

会計区分	平成30年度	平成29年度	伸率
一般会計	1,592億4,600万円	1,583億1,000万円	0.6%
特別会計	1,047億8,000万円	1,187億2,100万円	△11.7%
企業会計	392億6,800万円	392億5,700万円	0.0%
合計	3,032億9,400万円	3,162億8,800万円	△4.1%

### 【主要財政指標】

一般会計予算規模の伸び率 【29】△1.4% → 【30】 0.6%

地方債の伸び率 【29】 1.8% → 【30】△7.8%

一般財源比率 【29】 60.2% → 【30】 59.7%（臨時財政対策債を含む）

地方債依存度 【29】 9.3% → 【30】 8.5%